平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月25日
上場取引所　大

上場会社名　田中精密工業株式会社
コード番号　7218　URL　http://www.tanasei.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岩井逸雄
問合せ先責任者 (役職名) 営業企画部事業企画ブロック ブロックリーダー　(氏名) 稲垣浩靖　TEL 076-451-7651
定時株主総会開催予定日　平成25年6月21日　配当支払開始予定日　平成25年6月24日
有価証券報告書提出予定日　平成25年6月24日
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	47,179	29.7	1,874	174.5	1,635	158.9	△11	―
24年3月期	36,373	△4.7	682	△68.5	631	△71.4	235	△45.3

(注)包括利益　25年3月期　1,966百万円　(―%)　24年3月期　124百万円　(△63.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	△1.23	―	△0.1	3.5	4.0
24年3月期	24.11	―	1.6	1.6	1.9

(参考) 持分法投資損益　25年3月期　―百万円　24年3月期　―百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	49,274	19,533	32.0	1,617.29
24年3月期	43,340	17,802	34.1	1,514.42

(参考) 自己資本　25年3月期　15,786百万円　24年3月期　14,782百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	4,435	△5,093	419	4,393
24年3月期	1,729	△7,888	7,515	4,230

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	―	4.00	―	4.00	8.00	78	33.2	0.5
25年3月期	―	6.00	―	8.00	14.00	136	―	0.9
26年3月期(予想)	―	8.00	―	8.00	16.00		22.3	

(注)25年3月期期末配当金の内訳　普通配当　6円00銭　記念配当　2円00銭

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,570	20.1	840	19.8	710	8.4	170	△36.9	17.42
通期	51,250	8.6	2,400	28.1	2,170	32.7	700	―	71.72

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) タナカ・プレシジョン・ベトナム・カンパニーリミテッド 、 除外 ―社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期	9,763,600 株	24年3月期	9,763,600 株
② 期末自己株式数	25年3月期	2,802 株	24年3月期	2,726 株
③ 期中平均株式数	25年3月期	9,760,826 株	24年3月期	9,760,908 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	18,027	4.9	△360	―	730	―	1,134	―
24年3月期	17,177	△4.9	△634	―	△21	―	△120	―

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	116.24	―
24年3月期	△12.30	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	23,621	10,381	44.0	1,063.62
24年3月期	20,036	9,109	45.5	933.31

(参考) 自己資本 25年3月期 10,381百万円 24年3月期 9,109百万円

2. 平成26年 3月期の個別業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,620	△7.3	△150	―	320	△47.7	200	△87.8	20.49
通期	17,660	△2.0	30	―	1,050	43.6	660	△41.8	67.62

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績・財政状態に関する分析 …… 2
（１）経営成績に関する分析 …… 2
（２）財政状態に関する分析 …… 3
（３）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 …… 3
２．企業集団の状況 …… 4
３．経営方針 …… 6
（１）会社の経営の基本方針 …… 6
（２）目標とする経営指標 …… 6
（３）会社の対処すべき課題と中長期的な会社の経営戦略 …… 6
４．連結財務諸表 …… 7
（１）連結貸借対照表 …… 7
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 9
連結損益計算書 …… 9
連結包括利益計算書 …… 10
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 11
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 13
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 15
（継続企業の前提に関する注記） …… 15
（会計方針の変更） …… 15
（セグメント情報等） …… 15
（１株当たり情報） …… 19
（重要な後発事象） …… 19
５．個別財務諸表 …… 20
（１）貸借対照表 …… 20
（２）損益計算書 …… 23
（３）株主資本等変動計算書 …… 24
（４）個別財務諸表に関する注記事項 …… 26
（継続企業の前提に関する注記） …… 26
６．その他 …… 26
（１）役員の異動 …… 26
（２）その他 …… 26

１．経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

（当期の経営成績）

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要などを背景に、企業収益に持ち直しの傾向がみられ、昨年末の政権交代による経済・金融政策への期待感から円安・株高基調に転換するなど、経済環境の好転・景気回復に明るい兆しがみえてきました。しかしながら、国内の実体経済や欧州債務危機・中国の景気減速など、世界経済の減速懸念から先行きに対する不透明感は根強く残っており、依然として厳しい状況で推移いたしました。

主要取引先である自動車業界は、国内ではエコカー減税延長や補助金による押し上げ効果に加え、新型車投入により補助金終了後の反動減の影響を小幅に抑制し、海外では日中関係の冷え込みによる中国市場での販売台数の減少はみられましたものの、新興国市場の拡大や米国市場の復調により、全体的には堅調に推移いたしました。

このような状況にあって当社グループは、国内では「将来を見据えた事業構造の改革」を図るため、製造子会社統合などボトム体質造りや、新機種取り込みに向けた開発や生産の体制・体質強化を、海外では、米国において受注した新規ロッカーアームの量産開始や、拡大するアセアン市場に追従するためのタイでの能力拡充、新たに稼働するタナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドのスムーズな立上げなど「新興国に負けないモノづくり体質の構築」を目指し、重点施策に取り組んでまいりました。また、新興国市場における競争力の更なる強化を目指し、平成25年１月にベトナムにて現地子会社タナカ・プレシジョン・ベトナム・カンパニーリミテッドを設立いたしました。

当連結会計年度の業績は、売上高につきましては、アセアン向け２輪部品の減少はみられましたものの、新興国市場の拡大や米国市場の復調により、ロッカーアームをはじめ４輪部品は大幅に増加し、47,179百万円（前期比29.7%増）となり、損益につきましては、増収効果や全社を挙げての原価低減努力により、営業利益1,874百万円（前期比174.5%増）、経常利益1,635百万円（前期比158.9%増）となりましたが、国内での固定資産の減損損失計上等により、11百万円の当期純損失（前期は235百万円の当期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 日本

売上高につきましては、自動車部品製造事業において、中国向け４輪主要部品の減少影響はありましたものの北米向けロッカーアームをはじめとする４輪主要部品の増加および自動車販売事業の回復により、22,709百万円（前期比4.8%増）となりました。利益につきましては、395百万円のセグメント損失（前期は437百万円のセグメント損失）となりました。

② 米国

売上高につきましては、顧客の北米生産の回復に伴うロッカーアームの増加や為替換算影響により、17,205百万円（前期比80.4%増）となり、1,465百万円のセグメント利益（前期比195.6%増）となりました。

③ タイ

売上高につきましては、完成車メーカーの洪水影響からの復旧に伴い、ロッカーアームをはじめ４輪主要製品の増加や為替換算影響により、7,264百万円（前期比40.8%増）となり、377百万円のセグメント利益（前期比39.6%増）となりました。

④ インド

売上高につきましては、生産開始予定が平成25年５月のため発生しておりませんが、設立費用および設備立上げ費用等により167百万円のセグメント損失（前期は７百万円のセグメント損失）となりました。

⑤ ベトナム

ベトナムについては、平成25年１月にタナカ・プレシジョン・ベトナム・カンパニーリミテッドを設立したため１社が連結子会社となり、当連結会計年度から報告セグメント「ベトナム」を新設しております。売上高およびセグメント損益につきましては、生産開始予定が平成26年２月のため発生しておりません。

（次期の見通し）

次期の見通しにつきまして、主要取引先であります自動車業界は、国内ではエコカー補助金効果の反動、円安基調による燃料価格の高騰等により市場の縮小が見込まれますが、海外では米国や新興国市場を中心に堅調に推移するものと思われます。

当社グループは、「将来を見据えた事業構造の改革」、「新興国に負けないモノづくり体質の構築」を目指し、平成26年３月期は「攻めの合理化」として、生産/管理の合理化、合理的な開発、新拠点の合理的立上げに重点指向で取り組んでまいります。

次期の業績見通しにつきましては、国内市場は引き続き低水準で推移いたしますが、海外における自動車部品事業の拡大により、売上高51,250百万円（当連結会計年度比8.6%増）、営業利益2,400百万円（当連結会計年度比28.1%増）、経常利益2,170百万円（当連結会計年度比32.7%増）、当期純利益700百万円（当連結会計年度は11百万円の当期純損失）を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては通期で１ドル95円、１バーツ3.20円、１ルピー1.60円、１ドン0.0040円を想定しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、有形固定資産の増加により、前連結会計年度末に比べ5,934百万円増加し、49,274百万円となりました。負債の部では、インド子会社タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドの立上げによる製造設備などの投資に伴う有利子負債の増加等により、負債の部合計では4,203百万円増加し、29,741百万円となりました。なお、純資産の部では、為替換算調整勘定や少数株主持分の増加等により、1,730百万円増加し、19,533百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は前連結会計年度と比較して162百万円増加し、当連結会計年度末には4,393百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は4,435百万円（前期比156.5%増）となりました。主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,060百万円、減価償却費3,982百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5,093百万円（前期比35.4%減）となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出5,215百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は419百万円（前期比94.4%減）となりました。主な内訳は、短期借入金の純増額1,384百万円であります。

③キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成22年３月期	平成23年３月期	平成24年３月期	平成25年３月期
自己資本比率（%）	39.5	42.3	34.1	32.0
時価ベースの自己資本比率（%）	21.1	19.3	18.3	18.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	3.0	1.7	8.8	3.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	11.3	25.8	7.0	11.1

自己資本比率：自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い
（注１）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
（注２）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
（注３）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
（注４）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しております。安定的な経営基盤の確保と株主資本利益率の向上に努めるとともに、配当につきましても安定的な配当の継続を業績に応じて行うことを基本方針としております。

当期の期末配当金につきましては、１株につき６円の普通配当金に加え、平成25年３月に創立65周年を迎えましたことから、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表すため２円の記念配当を予定しており、中間配当金を含めた当期配当金は14円となります。また、次期配当金につきましては、１株につき16円（中間８円・期末８円）を予定しております。

２．企業集団の状況

当社グループは、当社（田中精密工業株式会社）及び子会社７社により構成され、自動車部品の製造販売を主な事業内容とし、その他自動車の販売を行っております。また、当社と継続で緊密な事業上の関係にあるその他の関係会社である本田技研工業株式会社（４輪車・２輪車・汎用機製造販売）は主要な取引先であります。

事業内容及び当社と関係会社の当該事業に係る位置付けは次のとおりであります。

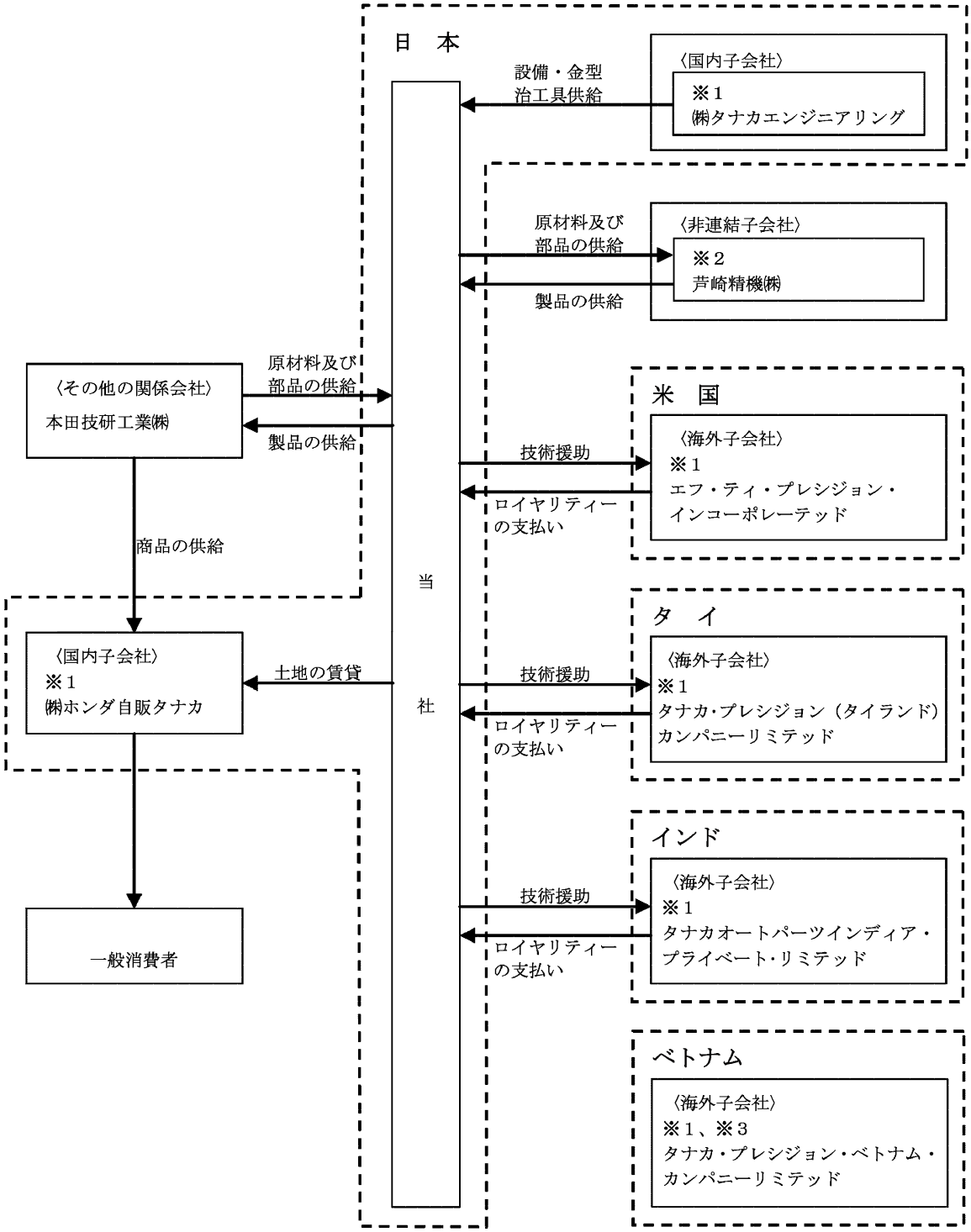
なお、次の５部門は、「４．連結財務諸表　(5)連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に掲げるセグメントの区分と同一であります。

また、当連結会計年度より報告セグメントの区分を新設しております。詳細は、「４．連結財務諸表　(5)連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

区分		主要製品	主要な会社
日本	自動車部品製造事業	ＶＴＥＣロッカーアームＡＳＳＹ・シンクロナイザーリング・シンクロナイザースプリング・シンクロセット・ピストンピン・クランクピン・ボールレース・アウトボードリテーナー・バルブスプリングリテーナー・バルブスプリングシート・バルブシート・ローラーＡＳＳＹ・ステーター・ステーターサイドプレート・シャフト・ワッシャー・キー・ビスカスカップリング用部品（プレート）・フォロワーカム・バルブリフター・スライドピンホルダーセット・カラー・クラッチカムプレートＣＯＭＰ・クラッチリフターＣＯＭＰ・ボールリテーナー・ステアリングステムナット・ピストンポンプ・ピストンモーター等	当社 ㈱タナカエンジニアリング
	自動車販売事業	シビック・オデッセイ・フィット等	㈱ホンダ自販タナカ
米国	自動車部品製造事業	ＶＴＥＣロッカーアームＡＳＳＹ・アウトボードリテーナー・ローラーＡＳＳＹ	エフ・ティ・プレシジョン・インコーポレーテッド
タイ	自動車部品製造事業	ＶＴＥＣロッカーアームＡＳＳＹ・ピストンピン・クランクピン・ボールレース・クラッチカムプレートＣＯＭＰ・バルブスプリングリテーナー・アウトボードリテーナー・ローラーＡＳＳＹ・バルブリフター・シャフト等	タナカ・プレシジョン（タイランド）カンパニーリミテッド
インド	自動車部品製造事業	ピストンピン・クランクピン・ボールレース	タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッド
ベトナム	自動車部品製造事業	ピストンピン・クランクピン・クラッチカムプレートＣＯＭＰ・バルブスプリングリテーナー等	タナカ・プレシジョン・ベトナム・カンパニーリミテッド

〔事業系統図〕

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



（注）※１　連結子会社（６社）

※２　非連結子会社（１社）

※３　平成25年１月に設立、決算期は12月になっております。

３．経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社は、“従業員が一生を託しても悔いのない会社にする。”“得意先に対して優秀品を最も良心的に提供する会社にする。”“社会一般からも信頼される会社にする。”を経営理念とし、品質理念として“最高の品質とサービスで顧客ニーズに応えよう”、環境理念として“私たちは、地球環境の改善が企業活動の最重要課題の一つであることを認識し、「人と地球にやさしい環境作りを」をスローガンに環境改善活動を推進します。”をそれぞれ掲げ、得意先、地域社会からより信頼される企業を目指しております。

(2) 目標とする経営指標

当社グループ(当社及び連結子会社)が目標とする経営指標は売上高経常利益率であります。平成25年３月期における実績は3.5％で第11次中期末（平成26年３月期）における目標値は4.7％であります。

(3) 会社の対処すべき課題と中長期的な会社の経営戦略

当社グループの主要取引先である自動車業界は、エコカー補助金終了に伴う反動減が見込まれますが、買換需要が持続する米国市場の回復や新興国における市場拡大により、今後ますます生産の海外シフトが加速するとともに、新興国の現地ローカル部品メーカーの伸長に伴い、グローバルステージでの更なる競争の激化が予想されます。

このような状況のなかで当社グループは、設立まもないインドおよびベトナムのスムーズな量産立ち上げおよび早期安定化を重要課題として捉え、素早い意思決定と実行効率の向上を目指し、役員室直轄の時限プロジェクト『Ⅳタスクプロジェクト』を発足させました。また、縮小する国内市場においてボトム体質の構築を目指し、要員・生産設備の合理化により経営基盤の強化を図ります。そして、第11次中期事業計画（平成24年３月期～平成26年３月期）の経営方針“グローバルステージにおける競争力の抜本改革”の実現に向け、将来を見据えた事業構造の改革、新興国に負けない「モノづくり」体質の構築を目指し、引き続き全力を傾注していく所存であります。

具体的には次の重点方針に取り組みます。

自動車部品製造事業

日本　・進化／変化に対応できる開発／生産技術力の強化
　　・構造的なボトム体質への深化（収益タフネスの向上）
　　・クレーム撲滅に向けた流出防止システムの再構築
　　・体質改革を支えるグローバル人財の育成
　　・低CO_2排出体質への変革

海外　・調達構造の刷新（現地／域内調達化）
　　・低コスト生産体質への深化
　　・量の拡大、商権の拡大

自動車販売事業

　　・厳しさを増す販売状況に耐えうる強固な経営基盤の確立

これら重点方針に向けた諸施策の完遂に努め、圧倒的なＱＣＤＥ（品質、原価、量・納期、環境）総合力でグローバル競争に勝ち残る企業を目指します。

４．連結財務諸表
（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当連結会計年度 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,348,383	4,477,288
受取手形及び売掛金	5,778,966	6,297,608
有価証券	72,217	20,433
商品及び製品	1,923,728	2,118,328
仕掛品	1,891,607	2,263,256
原材料及び貯蔵品	2,514,958	3,229,853
繰延税金資産	324,540	649,656
その他	268,284	595,454
貸倒引当金	△382	△249
流動資産合計	17,122,304	19,651,632
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,975,012	13,217,379
減価償却累計額	△6,787,012	△7,311,361
建物及び構築物（純額）	5,188,000	5,906,017
機械装置及び運搬具	40,329,010	52,915,814
減価償却累計額	△33,315,398	△39,431,793
機械装置及び運搬具（純額）	7,013,612	13,484,020
土地	2,538,969	2,574,595
建設仮勘定	7,101,908	3,403,464
その他	2,134,171	2,265,219
減価償却累計額	△1,968,378	△2,098,824
その他（純額）	165,792	166,394
有形固定資産合計	22,008,283	25,534,493
無形固定資産		
その他	192,252	158,567
無形固定資産合計	192,252	158,567
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786,280	3,074,890
繰延税金資産	931,163	679,892
その他	338,038	232,077
貸倒引当金	△38,100	△57,299
投資その他の資産合計	4,017,382	3,929,560
固定資産合計	26,217,918	29,622,621
資産合計	43,340,222	49,274,254

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当連結会計年度 （平成25年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,128,430	3,580,480
ファクタリング債務	2,398,909	2,406,410
短期借入金	4,735,474	6,201,400
1年内返済予定の長期借入金	1,607,372	3,254,403
リース債務	52,729	241,354
未払法人税等	25,009	17,333
役員賞与引当金	16,000	34,100
その他	2,324,630	3,295,728
流動負債合計	14,288,556	19,031,209
固定負債		
長期借入金	7,793,391	6,614,664
リース債務	1,001,863	905,078
繰延税金負債	455,955	1,545,038
退職給付引当金	1,783,576	1,507,161
資産除去債務	54,596	47,989
その他	159,773	90,014
固定負債合計	11,249,155	10,709,944
負債合計	25,537,712	29,741,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金	324,233	324,233
利益剰余金	14,060,930	13,951,327
自己株式	△2,568	△2,620
株主資本合計	14,882,784	14,773,130
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	989,733	1,142,262
為替換算調整勘定	△1,090,472	△129,375
その他の包括利益累計額合計	△100,739	1,012,887
少数株主持分	3,020,464	3,747,082
純資産合計	17,802,510	19,533,099
負債純資産合計	43,340,222	49,274,254

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
売上高	36,373,050	47,179,968
売上原価	31,370,715	40,261,381
売上総利益	5,002,335	6,918,587
販売費及び一般管理費	4,319,605	5,044,472
営業利益	682,729	1,874,114
営業外収益		
受取利息及び配当金	52,609	60,985
スクラップ収入	117,748	127,706
業務受託料	34,095	19,200
受取補償金	－	22,506
その他	28,903	35,513
営業外収益合計	233,356	265,913
営業外費用		
支払利息	249,839	437,077
為替差損	28,479	64,540
その他	6,239	3,308
営業外費用合計	284,559	504,925
経常利益	631,527	1,635,102
特別利益		
固定資産売却益	2,441	3,226
投資有価証券売却益	188	100
特別利益合計	2,629	3,326
特別損失		
固定資産売却損	19	42
固定資産除却損	17,410	95,608
減損損失	29,557	462,808
投資有価証券評価損	1,512	－
貸倒引当金繰入額	4,500	19,199
手付金解約損	28,965	－
その他	105	－
特別損失合計	82,070	577,659
税金等調整前当期純利益	552,086	1,060,769
法人税、住民税及び事業税	205,342	93,863
法人税等還付税額	－	△327,946
法人税等調整額	△64,020	881,315
法人税等合計	141,321	647,232
少数株主損益調整前当期純利益	410,764	413,537
少数株主利益	175,423	425,530
当期純利益又は当期純損失（△）	235,341	△11,993

（連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
少数株主損益調整前当期純利益	410,764	413,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98,483	153,918
為替換算調整勘定	△384,929	1,398,643
その他の包括利益合計	△286,446	1,552,561
包括利益	124,318	1,966,098
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	96,304	1,101,632
少数株主に係る包括利益	28,013	864,465

（３）連結株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	500,190	500,190
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	500,190	500,190
資本剰余金		
当期首残高	324,233	324,233
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	324,233	324,233
利益剰余金		
当期首残高	13,923,198	14,060,930
当期変動額		
剰余金の配当	△97,609	△97,608
当期純利益又は当期純損失（△）	235,341	△11,993
当期変動額合計	137,731	△109,602
当期末残高	14,060,930	13,951,327
自己株式		
当期首残高	△2,523	△2,568
当期変動額		
自己株式の取得	△45	△52
当期変動額合計	△45	△52
当期末残高	△2,568	△2,620
株主資本合計		
当期首残高	14,745,098	14,882,784
当期変動額		
剰余金の配当	△97,609	△97,608
当期純利益又は当期純損失（△）	235,341	△11,993
自己株式の取得	△45	△52
当期変動額合計	137,686	△109,654
当期末残高	14,882,784	14,773,130

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	890,645	989,733
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	99,088	152,528
当期変動額合計	99,088	152,528
当期末残高	989,733	1,142,262
為替換算調整勘定		
当期首残高	△853,162	△1,090,472
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△237,310	961,097
当期変動額合計	△237,310	961,097
当期末残高	△1,090,472	△129,375
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	37,482	△100,739
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△138,222	1,113,626
当期変動額合計	△138,222	1,113,626
当期末残高	△100,739	1,012,887
少数株主持分		
当期首残高	3,074,059	3,020,464
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△53,594	726,617
当期変動額合計	△53,594	726,617
当期末残高	3,020,464	3,747,082
純資産合計		
当期首残高	17,856,640	17,802,510
当期変動額		
剰余金の配当	△97,609	△97,608
当期純利益又は当期純損失（△）	235,341	△11,993
自己株式の取得	△45	△52
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△191,816	1,840,243
当期変動額合計	△54,129	1,730,589
当期末残高	17,802,510	19,533,099

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	552,086	1,060,769
減価償却費	2,953,604	3,982,582
減損損失	29,557	462,808
貸倒引当金の増減額（△は減少）	4,882	19,063
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△11,900	18,100
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△97,774	△280,639
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△214,350	－
受取利息及び受取配当金	△52,609	△60,984
支払利息	249,839	437,077
有形固定資産売却損益（△は益）	△2,421	△3,183
有形固定資産除却損	17,410	95,608
投資有価証券評価損益（△は益）	1,512	－
その他の営業外損益（△は益）	△173,769	△201,722
売上債権の増減額（△は増加）	△652,348	△274,818
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,117,475	△790,050
仕入債務の増減額（△は減少）	472,076	114,336
投資有価証券売却損益（△は益）	△83	△100
その他の特別損益（△は益）	28,965	－
その他の流動資産の増減額（△は増加）	56,768	55,668
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△68,878	85,955
為替差損益（△は益）	14,869	63,929
その他	77,838	△133,734
小計	2,067,801	4,650,666
利息及び配当金の受取額	52,574	61,004
利息の支払額	△246,004	△397,866
その他営業外収益受取額	167,360	238,357
その他営業外費用支払額	△8,061	△3,306
その他特別損失の支払額	△28,941	－
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△275,389	△113,373
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,729,338	4,435,481

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△72,217	△20,433
有価証券の売却による収入	72,225	72,244
有形固定資産の取得による支出	△7,838,561	△5,215,992
有形固定資産の売却による収入	35,992	15,661
投資有価証券・関係会社株式の取得による支出	△46,400	△52,869
投資有価証券の売却による収入	567	600
定期預金の預入による支出	△115,206	△86,350
定期預金の払戻による収入	112,790	121,122
その他	△37,251	72,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,888,061	△5,093,218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,641,710	1,384,525
長期借入れによる収入	6,575,200	1,114,000
長期借入金の返済による支出	△1,611,552	△1,825,766
リース債務の返済による支出	△19,089	△60,338
自己株式の取得による支出	△45	△52
配当金の支払額	△97,270	△97,213
少数株主への配当金の支払額	△27,791	△96,014
セール・アンド・リースバックによる収入	1,054,593	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,515,754	419,140
現金及び現金同等物に係る換算差額	△39,585	401,158
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,317,446	162,561
現金及び現金同等物の期首残高	2,913,129	4,230,576
現金及び現金同等物の期末残高	4,230,576	4,393,137

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益は57,822千円増加し、税金等調整前当期純利益は51,203千円増加しております。

（セグメント情報等）

ａ．セグメント情報

１．報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、タイ、インド及びベトナムの現地法人が、それぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」、「インド」及び「ベトナム」の５つを報告セグメントとしております。

２．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の取引は会社間の取引であり、市場価格等に基づいております。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	計
売上高					
外部顧客への売上高	21,679,169	9,535,296	5,158,584	－	36,373,050
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	21,679,169	9,535,296	5,158,584	－	36,373,050
セグメント利益又は損失（△）	△437,510	495,850	270,455	△7,447	321,348
セグメント資産	24,841,317	16,226,745	4,315,875	18,140	45,402,078
その他の項目					
減価償却費	1,465,181	922,562	565,860	－	2,953,604
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,455,736	6,650,909	525,110	1,250	8,633,007

※平成23年12月にインドにおいて、タナカオートパーツインディア・プライベート・リミテッドを設立したことに伴い、当連結会計年度より報告セグメントに「インド」を新設しております。

なお、参考までに記載すると事業の種類別の状況は次のようになります。

（単位：千円）

	自動車部品製造事業	自動車販売事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
外部顧客への売上高	33,120,087	3,252,963	36,373,050	－	36,373,050
事業の種類間の内部売上高又は振替高	－	19,179	19,179	(19,179)	－
計	33,120,087	3,272,142	36,392,229	(19,179)	36,373,050
営業利益	662,649	5,389	668,039	14,690	682,729
資産	42,350,927	1,042,351	43,393,278	(53,056)	43,340,222
その他の項目					
減価償却費	2,929,989	25,121	2,955,110	(1,505)	2,953,604
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,479,537	68,072	8,547,610	(2,318)	8,545,291

当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	計	消去又は全社	連結
売上高								
外部顧客への売上高	22,709,852	17,205,600	7,264,515	－	－	47,179,968	－	47,179,968
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,318	－	26,766	－	－	28,084	△28,084	－
計	22,711,170	17,205,600	7,291,281	－	－	47,208,053	△28,084	47,179,968
セグメント利益又は損失（△）	△395,486	1,465,591	377,598	△167,005	－	1,280,697	593,417	1,874,114
セグメント資産	25,892,736	19,407,637	6,131,190	1,435,916	230,350	53,097,831	△3,823,576	49,274,254
その他の項目								
減価償却費	1,413,786	1,892,061	686,601	3,349	－	3,995,799	△13,216	3,982,582
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,760,036	1,165,805	1,305,912	894,124	－	6,125,878	△23,147	6,102,730

※平成25年１月にベトナムにおいて、タナカ・プレシジョン・ベトナム・カンパニーリミテッドを設立したことに伴い、当連結会計年度より報告セグメントに「ベトナム」を新設しております。

４．報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	36,373,050	47,208,053
セグメント間取引消去	－	△28,084
連結財務諸表の売上高	36,373,050	47,179,968

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	321,348	1,280,697
セグメント間取引消去	361,381	558,065
有形固定資産の未実現利益の調整額	－	35,352
連結財務諸表の営業利益	682,729	1,874,114

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	45,402,078	53,097,831
「その他」の区分の資産	△264,212	△432,806
投資と資本の相殺消去	△1,709,927	△3,290,277
有形固定資産の調整額	△87,716	△100,492
連結財務諸表の資産合計	43,340,222	49,274,254

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,953,604	3,995,799	－	－	－	△13,216	2,953,604	3,982,582
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,633,007	6,125,878	－	－	△87,716	△23,147	8,545,291	6,102,730

ｂ．関連情報

Ⅰ　前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車部品	自動車販売	合計
外部顧客への売上高	33,120,087	3,252,963	36,373,050

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	北米	アジア	合計
21,679,169	9,535,296	5,158,584	36,373,050

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	米国	タイ	インド	合計
8,698,990	11,104,593	2,203,448	1,250	22,008,283

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
本田技研工業㈱及びそのグループ会社	16,364,552	日本
本田技研工業㈱のグループ会社	9,535,296	米国
本田技研工業㈱のグループ会社	4,262,489	タイ

Ⅱ　当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

１．製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	自動車部品	自動車販売	合計
外部顧客への売上高	42,767,649	4,412,319	47,179,968

２．地域ごとの情報

(1) 売上高

（単位：千円）

日本	北米	アジア	合計
22,709,852	17,205,600	7,264,515	47,179,968

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

（単位：千円）

日本	米国	タイ	インド	ベトナム	合計
9,611,536	11,904,857	3,138,166	879,933	－	25,534,493

３．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
本田技研工業㈱及びそのグループ会社	16,548,529	日本
本田技研工業㈱のグループ会社	17,205,600	米国
本田技研工業㈱のグループ会社	6,356,633	タイ

ｃ．報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	全社・消去	合計
減損損失	29,557	－	－	－	－	29,557

当連結会計年度（自平成24年４月１日　至平成25年３月31日）

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	インド	ベトナム	全社・消去	合計
減損損失	462,808	－	－	－	－	－	462,808

（１株当たり情報）

前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
１株当たり純資産額　1,514円42銭 １株当たり当期純利益金額　24円11銭 潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額 潜在株式が存在しないため記載しておりません。	１株当たり純資産額　1,617円29銭 １株当たり当期純損失金額　1円23銭 潜在株式調整後１株当たり当期純利益金額 １株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）１株当たり当期純利益金額又は１株当たり当期純損失額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当連結会計年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
当期純利益又は当期純損失（△）（千円）	235,341	△11,993
普通株主に帰属しない金額(千円)	―	―
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失（△）（千円）	235,341	△11,993
期中平均株式数(株)	9,760,908	9,760,826

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

５．個別財務諸表
（１）貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,061,931	820,317
受取手形	139,472	295,572
売掛金	3,502,033	3,176,294
有価証券	68,408	18,774
商品及び製品	599,417	705,572
仕掛品	973,301	999,282
原材料及び貯蔵品	858,193	1,019,774
前払費用	4,530	10,337
繰延税金資産	188,881	234,661
未収入金	329,047	414,161
その他	19,593	26,327
流動資産合計	7,744,811	7,721,077
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,355,198	6,764,955
減価償却累計額	△3,488,228	△4,642,577
建物（純額）	1,866,970	2,122,377
構築物	584,364	755,521
減価償却累計額	△485,881	△637,369
構築物（純額）	98,482	118,151
機械及び装置	21,177,657	29,099,228
減価償却累計額	△18,991,923	△26,561,101
機械及び装置（純額）	2,185,733	2,538,126
車両運搬具	125,582	160,969
減価償却累計額	△110,801	△140,597
車両運搬具（純額）	14,781	20,372
工具、器具及び備品	1,518,136	1,952,585
減価償却累計額	△1,400,180	△1,846,930
工具、器具及び備品（純額）	117,956	105,654
土地	1,917,414	2,043,953
建設仮勘定	672,749	1,754,429
有形固定資産合計	6,874,089	8,703,066
無形固定資産		
借地権	2,058	2,058
ソフトウエア	126,889	96,536
その他	5,252	6,010
無形固定資産合計	134,200	104,605

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
投資その他の資産		
投資有価証券	693,669	986,019
関係会社株式	3,530,906	5,130,040
出資金	9,847	240,721
長期前払費用	1,752	2,591
繰延税金資産	856,061	614,653
その他	217,805	168,173
貸倒引当金	△26,700	△49,799
投資その他の資産合計	5,283,342	7,092,400
固定資産合計	12,291,632	15,900,072
資産合計	20,036,444	23,621,150
負債の部		
流動負債		
支払手形	60,717	52,683
買掛金	1,161,831	812,083
ファクタリング債務	2,073,964	2,166,054
短期借入金	3,704,000	5,508,000
1年内返済予定の長期借入金	599,592	924,966
未払金	737,696	1,601,820
未払費用	405,711	593,309
未払法人税等	11,883	13,691
未払消費税等	61,972	17,681
預り金	54,720	72,377
役員賞与引当金	16,000	34,100
その他	60,337	56,396
流動負債合計	8,948,427	11,853,164
固定負債		
長期借入金	584,966	－
長期未払金	77,280	56,155
長期リース資産減損勘定	82,493	33,859
退職給付引当金	1,198,212	1,263,763
資産除去債務	35,173	32,469
固定負債合計	1,978,125	1,386,246
負債合計	10,926,552	13,239,410

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当事業年度 （平成25年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,190	500,190
資本剰余金		
資本準備金	324,233	324,233
資本剰余金合計	324,233	324,233
利益剰余金		
利益準備金	125,047	125,047
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	9,621	9,621
別途積立金	7,215,000	7,215,000
繰越利益剰余金	50,529	1,087,561
利益剰余金合計	7,400,198	8,437,230
自己株式	△2,568	△2,620
株主資本合計	8,222,053	9,259,033
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	887,839	1,122,706
評価・換算差額等合計	887,839	1,122,706
純資産合計	9,109,892	10,381,739
負債純資産合計	20,036,444	23,621,150

（２）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
売上高	17,177,255	18,027,187
売上原価		
製品期首たな卸高	809,160	643,816
合併による製品受入高	－	62,680
当期製品製造原価	15,228,762	15,514,058
合計	16,037,922	16,220,555
製品期末たな卸高	643,816	808,230
たな卸資産評価損	△8,574	41,001
製品売上原価	15,385,532	15,453,327
売上総利益	1,791,723	2,573,859
販売費及び一般管理費	2,426,249	2,933,875
営業損失（△）	△634,525	△360,016
営業外収益		
受取利息	676	759
受取配当金	215,323	497,222
スクラップ収入	54,030	73,822
業務受託料	44,809	11,174
受取技術料	58,708	33,138
受取ロイヤリティー	330,574	517,947
その他	82,753	59,752
営業外収益合計	786,876	1,193,817
営業外費用		
支払利息	55,446	49,620
業務受託費用	41,778	9,672
技術支援費用	54,855	31,937
為替差損	13,317	5,803
その他	8,831	5,777
営業外費用合計	174,228	102,810
経常利益又は経常損失（△）	△21,877	730,991
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	－	1,151,005
固定資産売却益	16,253	27,798
投資有価証券売却益	－	100
特別利益合計	16,253	1,178,904
特別損失		
固定資産売却損	－	28
固定資産除却損	2,987	85,569
減損損失	29,557	494,044
投資有価証券評価損	988	－
貸倒引当金繰入額	1,800	15,099
その他	105	－
特別損失合計	35,439	594,742
税引前当期純利益又は税引前当期純損失（△）	△41,063	1,315,153
法人税、住民税及び事業税	44,346	54,500
法人税等調整額	34,662	126,012
法人税等合計	79,009	180,512
当期純利益又は当期純損失（△）	△120,072	1,134,640

（３）株主資本等変動計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
株主資本		
資本金		
当期首残高	500,190	500,190
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	500,190	500,190
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	324,233	324,233
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	324,233	324,233
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	125,047	125,047
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	125,047	125,047
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
当期首残高	8,867	9,621
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の積立	753	－
当期変動額合計	753	－
当期末残高	9,621	9,621
別途積立金		
当期首残高	7,215,000	7,215,000
当期変動額		
当期変動額合計	－	－
当期末残高	7,215,000	7,215,000
繰越利益剰余金		
当期首残高	268,964	50,529
当期変動額		
剰余金の配当	△97,609	△97,608
固定資産圧縮積立金の積立	△753	
別途積立金の取崩	－	
当期純利益又は当期純損失（△）	△120,072	1,134,640
当期変動額合計	△218,435	1,037,032
当期末残高	50,529	1,087,561
自己株式		
当期首残高	△2,523	△2,568
当期変動額		
自己株式の取得	△45	△52
当期変動額合計	△45	△52
当期末残高	△2,568	△2,620

（単位：千円）

	前事業年度 （自　平成23年４月１日 至　平成24年３月31日）	当事業年度 （自　平成24年４月１日 至　平成25年３月31日）
株主資本合計		
当期首残高	8,439,780	8,222,053
当期変動額		
剰余金の配当	△97,609	△97,608
当期純利益又は当期純損失（△）	△120,072	1,134,640
自己株式の取得	△45	△52
当期変動額合計	△217,727	1,036,980
当期末残高	8,222,053	9,259,033
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	797,410	887,839
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	90,428	234,867
当期変動額合計	90,428	234,867
当期末残高	887,839	1,122,706
純資産合計		
当期首残高	9,237,190	9,109,892
当期変動額		
剰余金の配当	△97,609	△97,608
当期純利益又は当期純損失（△）	△120,072	1,134,640
自己株式の取得	△45	△52
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	90,428	234,867
当期変動額合計	△127,298	1,271,847
当期末残高	9,109,892	10,381,739

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

６．その他

(1) 役員の異動

① 代表取締役の異動

該当事項はありません。

② その他役員の異動

・新任取締役候補

取締役	津澤　清人（現 執行役員 総務部部長）

・退任予定取締役

取締役 専務執行役員	寶田　敬治

③ 就任予定日

平成25年６月21日

(2) その他

該当事項はありません。